心の錦

木々の紅葉（こうよう）の
美しさ

黄ありくれないあり
色あざやかな錦繍（きんしゅう）である

でもこれは
間もなく霜にかれ

やがて木枯しに
吹き散らされる

身をかざるより
心をかざれ

心の錦は
永遠である

そして色はなくとも
あなたを何よりも美しくする

身延山第九十世 岩間日勇法主 著『共に生き、共に栄える』より